

常任委員会の審査から

※分科会や委員会の質疑内容等は、委員会記録をご覧ください。また、本会議での賛否の状況は、14、15面の議決結果をご覧ください。
なお、財政総務常任委員会には付託案件はありませんでした。

主な付託案件

- 議案第19号 令和8年度一般会計予算
総額1,819億9,656万円、前年度比0.9%の増
- 議案第20～27号 令和8年度特別会計予算(国民健康保険等8件)
総額815億7,893万円、前年度比4.7%の増
- 議案第28号、29号 令和8年度企業会計予算(水道、下水道)
総額289億9,600万円、前年度比9.7%の減
- 議案第30号 令和7年度一般会計補正予算(第8号)
物価高対応子育て応援手当の追加支給に係る経費として、
6億7,848万円の増額補正

予算常任委員会には予算案20件が付託されました。
主な付託案件および審査内容・結果は、次のとおりです。

予算常任委員会
〔審査案件〕
予算関係の議案

議案第19号 令和8年度一般会計予算

賛成多数で
承認

〈新規・拡充に伴う主な内容〉

○大学のあるまちづくり事業 1,113万円
ふるさと納税制度を活用した市内大学への活動支援に係る経費

○家庭児童相談事業 401万円
児童育成支援拠点の設置に係る経費

○児童発達支援事業 19万円
杉の子学園およびわかたけ園の通園バスにおける位置情報配信システムの導入に係る経費



杉の子学園の通園バス

○地域医療推進事業 125万円
災害時における医薬品等の確保および供給体制の整備に係る経費

○保健推進事業 105万円
A Y A世代がん患者の終末期における在宅福祉サービス利用の費用助成に係る経費

○保健推進事業 91万円
骨髄等ドナーおよびドナーが所属する市内に住所を有する事業所に対する費用助成に係る経費

○母子健診事業 315万円
5歳児健康診査(2段階方式/抽出型健診)の実施に係る経費

○ごみ減量・再資源化促進事業 50万円
持続可能な航空燃料(SAF)の啓発および廃食用油回収の促進に係る経費

○商工振興事業 200万円
市内中小企業者のデジタル化費用の補助に係る経費

○北千里駅前地区市街地再開発事業 3億5,560万円
北千里駅前地区市街地再開発事業の補助に係る経費

○住宅政策事業 **36万円**
 管理不全リスクの高いマンションに対するマンション管理適正化専門家派遣の実施に係る経費

○教育活動支援事業 **2,173万円**
 居場所サポーターの配置校拡大に係る経費

※令和7年10月29日、決算常任委員会から教育長に提言として提出し、それを受けて実施されるものです。



提出した提言

○青少年クリエイティブセンター管理事業 **1,408万円**
 青少年クリエイティブセンターの移転・集約建て替えに係る基本構想の策定経費



〈総括質疑の主な質疑項目〉

- J R 吹田駅前の再々整備を進めるため、市が吹田市開発ビル株式会社に対し、役員の一部刷新を求める必要性
- 諸収入の雑入における、さらなる歳入確保に向けた努力
- 狭あいを解消するため、多額の費用をかけてパスポートセンターの拡張等を行うことの妥当性
- 市の方向性等を確認する公共施設最適化推進委員会に市長が出席する必要性
- 子どもの習い事費用助成事業の効果検証と、費用対効果を踏まえた事業の抜本的な見直し
- 学校徴収金管理団体への公費貸付金における債権回収の確実性の担保

- 具体性や財源の裏付けを持った計画的な行財政運営の推進
- 公園および道路樹木等管理包括的民間委託業務(千里南公園エリア)を受注できなかった地元事業者への配慮

特定教育・保育施設等整備支援事業における J R 吹田駅南立体駐車場跡地の活用について

- 将来的な商店街の整備を見据え、保育所誘致を再検討する必要性
- 待機児童対策と商店街活性化の両立に向けた地元住民等への丁寧な説明と合意形成

〈賛成意見の概要〉

- J R 吹田駅周辺の待機児童対策は必要だが、保育所整備計画を進めるに当たり、地域や商店街との信頼関係は極めて重要である。声を聴くなど、理解を得るための最大限の努力を求める。

〈反対意見の概要〉

- 公平な物価高騰対策がなく、市民課業務委託の効果にも疑問がある。福祉人材確保策も不十分で、保育所誘致の強引な進め方や見通しの示せない東西道路の拡幅整備も見直すべきである。

※本予算については、副市長から「文教市民分科会での指摘等を踏まえ、消費生活センターおよびパスポートセンターが共用で使用する、さんくす3番館506号室の賃借料等について、占用面積の割合に応じて案分するよう積算の見直しを行いたい」との原案の一部修正の申し出があり、これに対する質疑を行った後、委員会は一部修正を許可しました。

また、パスポートセンターの拡充および消費生活センターの移転に関する予算、J R 吹田駅南立体駐車場跡地を活用した保育所誘致に関する予算について削除を求める組み替え動議が一部の委員から提出され、賛成少数で否決されました。

定例会の概要
 代表質問
 質問

常任委員会

議決結果

意見書等

議案第30号 令和7年度一般会計補正予算(第8号)

全員賛成で
承認

〈主な内容〉

- 物価高対応子育て応援手当給付事業
6億7,848万円
物価高対応子育て応援手当の追加支給に係る経費

〈賛成意見の概要〉

- 物価高騰は全世帯に影響があり、公平で効率的な支援策の検討が必要である。市民の公平な負担軽減を第一に、地域の実情に合った、誰も取り残さない支援策の検討を求め、賛成する。

付託案件

議案第9号 公民館条例の一部改正

吹一地区公民館の位置を変更するとともに、吹一地区公民館さんくす分館を廃止するものです。

議案第40号 藤白台市民ホールの指定管理者の指定

藤白台市民ホール運営委員会を、令和8年4月1日から令和13年3月31日まで指定管理者に指定するものです。

文教市民常任委員会には条例案等2件が付託されました。付託案件および主な審査内容・結果は、次のとおりです。

文教市民常任委員会
〔審査分野〕
教育、文化、コミュニティなど

議案第9号 公民館条例の一部改正

全員賛成で
承認

〈主な質疑項目〉

さんくす分館の廃止について

- 提案に至った経緯
- 提案時期を今定例会とした理由
- 近隣公民館の改修工事等に伴う利用者の受け入れなど、周辺地域の状況も考慮し、廃止を再検討する必要性
- 跡地利用も含め、地域や利用者からの要望等を踏まえた市の対応



移転後の吹一地区公民館
完成イメージ

議案第40号 藤白台市民ホールの指定管理者の指定

全員賛成で
承認

〈主な質疑項目〉

- 指定管理者候補者選定委員会の意見を受けた市の対応



藤白台市民ホール

付託案件

議案第8号 水道条例の一部改正

非常災害時に給水装置工事を施行することができる事業者の範囲を拡大するものです。

議案第12号 高浜橋耐震補強及び補修工事請負契約の一部変更

高浜橋耐震補強および補修工事請負契約について、国より要請通知を受けた賃金等の急激な変動に伴う工事請負契約書第26条第6項(インフレスライド条項)の適用および塗装塗り替え範囲の一部において、橋桁に添架している通信管が支障となることから、施工方法を変更することなどにより請負金額を変更するものです。

議案第18号 市道路線の認定

道路法の規定により、青葉丘南21号線ほか15路線を認定するものです。

建設環境常任委員会には条例案等3件が付託されました。付託案件および主な審査内容・結果は、次のとおりです。

建設環境常任委員会
〔審査分野〕
道路、公園、水道、環境など

議案第8号 水道条例の一部改正

全員賛成で承認

〈主な質疑項目〉

- 本案の提案に至った経緯
- 事業者範囲の拡大を要する具体的局面
- 事業者の範囲拡大に伴う使用資材の適合性確認の必要性
- 市外事業者に発注する場合の費用増大への対応
- 事業者の範囲拡大による運用面での課題
- 非常災害時における水道事業者間での応援体制



議案第12号 高浜橋耐震補強及び補修工事請負契約の一部変更

全員賛成で承認

〈主な質疑項目〉

- 工事発注前に支障となる通信管を把握できなかった理由
- インフレスライド条項適用の要因
- 本契約の一部変更による工期への影響

議案第18号 市道路線の認定

全員賛成で承認

〈主な質疑項目〉

- 行き止まりの路線を認定する条件
- 行き止まり路線の認定開始時期



主な付託案件

議案第1号 乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例
 児童福祉法の一部改正に伴い、乳児等通園支援事業の設備および運営に関する基準を定めるものです。

議案第5号 国民健康保険条例の一部改正
 国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、子ども・子育て支援納付金賦課額を徴収するとともに、保険料軽減対象を拡大するものです。

議案第17号 地方独立行政法人市立吹田市民病院第4期中期計画の認可
 地方独立行政法人法の規定に基づき、地方独立行政法人市立吹田市民病院第4期中期計画を認可するものです。

健康福祉常任委員会には条例案等4件が付託されました。主な付託案件および審査内容・結果は、次のとおりです。

健康福祉常任委員会
 【審査分野】
 福祉、医療、子育てなど

議案第1号 乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例



〈主な質疑項目〉

- 公共施設を活用したゼロ歳児を含む通園支援体制の早期整備
- 現場負担が増える中での保育の質の確保
- 保育従事者の資格要件を市独自で定める必要性
- 実施施設における運営負担と採算性の確保
- 担当保育士の固定による信頼関係の構築
- 一時預かり事業との混同を避けるための周知方法

〈賛成意見の概要〉

- 潜在的な育児ニーズを把握し現場状況を考慮した十分な議論が必要である。関係機関等との連携を強化し、真に支援を必要とする親子に手が届く仕組みづくりを強く求め賛成する。
- 本事業は子どもの成長と家庭支援が目的だが、保育現場の負担増や親子の時間減少という懸念もある。家庭での子育て支援や質の高い運用の充実を強く求めた上で賛成する。

〈反対意見の概要〉

- 国の「こども誰でも通園制度」基準では職員配置や資格等の面で保育の質が十分に確保されない。子どもの命と安全、事業者を守るために、市独自の基準を定めるべきである。



議案第5号 国民健康保険条例の一部改正



〈主な質疑項目〉

- 本条例改正に伴う1世帯当たりの保険料への影響額
- 子育て世代の保険料負担が増すことへの懸念

- 市独自の負担軽減策の検討
- 保険料の改定理由を被保険者へ丁寧に説明する必要性

〈反対意見の概要〉

○保険料軽減対象の拡大には賛成するものの、公費で賄うべき子育て支援の財源を医療保険料に賦課し、加入者間の不公平や分断を招く制度導入を含むため、反対する。

○軽減措置には理解を示すが、単身者や高齢者の実情にそぐわない点に加え、大阪府内の保険料統一化により、市が独自の制度改正を行えない現状は不十分である。

議案第17号 地方独立行政法人市立吹田市民病院 第4期中期計画の認可



※本案についてより充実した審査を行うため、参考人として地方独立行政法人市立吹田市民病院長ほか4名の出席を求め、意見を聴取しました。

〈主な質疑項目〉

- 市民病院に対し、より具体的な目標の明記を求める必要性
- 目標の達成状況と市から市民病院への改善要請の在り方
- 合理的配慮の推進に向けた市と同病院の連携および課題共有
- 旧市民病院跡地の売却に伴う資金収支への影響
- 同跡地売却の進め方に係る市の主体的な関与



地方独立行政法人市立吹田市民病院

〈賛成意見の概要〉

○地域医療への貢献に感謝するが、救急受け入れ強化に向けた医師確保や面会制限緩和など課題も多い。経営の透明化を進め、医療提供体制の充実に取り組むことを求め賛成する。

〈反対意見の概要〉

○合理的配慮の具体策や数値目標が欠如し、法の趣旨への認識が不十分である。また、監査の指摘への対応や救急搬送拒否の改善など、市民の信頼に応える計画とは言い難い。